



Press Release

2021年度 小・中学生

「いのち」の作文コンクール 受賞作品が決定しました！！

9,012 作品もの「いのち」と向き合う作文をご応募いただきました！

公益財団法人JR西日本あんしん社会財団では一昨年度より、将来を担う子どもたちに、作文を書くことを通じて「いのち」の大切さを考えていただくとともに、優秀な作品を広く周知することで、「いのち」を大切にできる安全で安心できる社会づくりにつなげるため、「小・中学生『いのち』の作文コンクール」を、近畿2府4県の小・中学生を対象に開催しております。

3回目となる今年度は、初回の約2倍となる9,012作品もの応募をいただきました。

「いのち」について、誕生の喜びや失った悲しみのほか、コロナ禍の様々なできごとに対し、いかに感じ、悩み、考えたのかを窺い知ることができる作品も多く寄せられました。

選考の結果、以下のとおり各賞の受賞作品が決定しましたので、お知らせいたします。

また、12月19日（日）に、重松清氏はじめ最終選考委員出席のもと、2年ぶりに会場で表彰式を開催いたします。

1. 各賞と受賞者

- ・いのちの作文大賞（4名）
- ・優秀賞・選考委員長賞（5名）
- ・優秀賞（21名）
- ・入選（70名）

※受賞者一覧は、「別紙1」をご覧ください。

2. 受賞作品

- ・「いのちの作文大賞」受賞作品本文は、「別紙2」をご覧ください。
- ・「優秀賞・選考委員長賞」、「優秀賞」の作品本文については、後日当財団ホームページにて掲載いたします。

3. 表彰式

「いのちの作文大賞」、「優秀賞・選考委員長賞」、「優秀賞」の受賞者を対象に、12月19日（日）に表彰式を開催します。詳細は「別紙3」をご覧ください。

4. その他

詳しくはJR西日本あんしん社会財団のホームページをご覧ください。

<https://www.jrw-relief-f.or.jp/seminar/sakubun2021/>



【参考：当コンクール概要】

◎テーマ：あなたにとっての「いのち」

「いのち」について、誕生の喜びや失った悲しみ、力強さや弱さ、美しさや輝きを感じた瞬間など、さまざまな観点からの作品を募集

◎募集対象：近畿2府4県（滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県）に在住・在学の小・中学生

◎主催：公益財団法人JR西日本あんしん社会財団

◎協力：西日本旅客鉄道株式会社

◎後援：滋賀県教育委員会、京都府教育委員会、京都市教育委員会、大阪府教育委員会、大阪市教育委員会、堺市教育委員会、兵庫県教育委員会、神戸市教育委員会、奈良県教育委員会、和歌山県教育委員会、読売新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、産経新聞社、神戸新聞社、京都新聞、大阪日日新聞、京都大学こころの未来研究センター、大阪大学社会ソリューションイニシアティブ、公益社団法人2025年日本国際博覧会協会

受賞者一覧 (敬称略)

☆いのちの作文大賞 (4名)

府 県	学 校 名	学 年	氏 名	題 名
和歌山県	私立智辯学園和歌山小学校	小2	延與 晟一良	クモジイ
兵庫県	西宮市立東山台小学校	小4	合田 奈々子	つながる命
大阪府	箕面市立中小学校	小5	金本 一柊	天国ハウス計画
兵庫県	私立滝川第二中学校	中1	空閑 桜佑	二人ではじいたそろばん

☆優秀賞・選考委員長賞 (5名)

府 県	学 校 名	学 年	氏 名	題 名
兵庫県	姫路市立荒川小学校	小1	泉 千晶	あさがおのいのち
兵庫県	加古川市立野口小学校	小6	藤原 玲音	みんなちがって当たり前
兵庫県	兵庫県立大学附属中学校	中1	前川 綾音	受けつぐ思い
兵庫県	神戸市立湊翔楠中学校	中2	佐々木 花音	動物実験について
兵庫県	兵庫県立大学附属中学校	中3	竹中 友唯	天秤の扱い方

☆優秀賞 (21名)

府 県	学 校 名	学 年	氏 名	題 名
大阪府	堺市立鳳南小学校	小1	上杉 碧	かぞくのはなし
大阪府	大阪市立真田山小学校	小1	河村 寛太	つながいのち
兵庫県	西宮市立東山台小学校	小1	嶋原 杏奈	カエルのいのち
奈良県	私立近畿大学附属小学校	小2	田邊 愛李	いのちのおもさ
滋賀県	彦根市立河瀬小学校	小3	花田 葵乃妃	ちいさないのち
兵庫県	神戸市立福池小学校	小3	泉谷 希美	大切な二つのいのち
和歌山県	私立智辯学園和歌山小学校	小3	中谷 柚紀子	なくした物を数えない
和歌山県	和歌山市立今福小学校	小4	矢田 陽香	すてきな命
大阪府	貝塚市立二色小学校	小5	岩倉 正人	カマちゃんが教えてくれたこと
兵庫県	姫路市立広畑第二小学校	小5	加藤 野々香	うまれるいのちの大切さ
兵庫県	兵庫教育大学附属小学校	小6	里崎 涉真	あたりまえの生活
兵庫県	加古川市立平岡小学校	小6	肥野 詩菜	殺処分ゼロにむけて
滋賀県	大津市立打出中学校	中1	齊藤 夢	おじいちゃんが教えてくれた命
滋賀県	大津市立志賀中学校	中1	安田 龍司	命の循環
大阪府	大阪市立北稜中学校	中1	星野 恋春	震災ウォーク
兵庫県	私立滝川第二中学校	中1	西山 華乃	私の弟
滋賀県	長浜市立びわ中学校	中2	八木 梨衣奈	AI・ロボットと人間の関係
京都府	城陽市立南城陽中学校	中2	中野 くるみ	わたしの感じた「いのち」
滋賀県	野洲市立中主中学校	中3	木瀬 奏音	命の尊さ
京都府	京都市立大枝中学校	中3	石倉 歩実	輝きを、叫ぶ
大阪府	大阪教育大学附属池田中学校	中3	秦 優花	私と弟と、あとひとり。

☆入選 (70名)

府 県	学 校 名	学 年	氏 名	題 名
滋賀県	草津市立笠縫東小学校	小 4	佐々木 麻衣	のらねこの命
滋賀県	大津市立瀬田北小学校	小 4	田原 翠乃果	命の輪
滋賀県	草津市立老上小学校	小 6	磯嶋 玲杏	命の輝き方
滋賀県	野洲市立野洲小学校	小 6	江原 伊純	一〇二年間の綱渡り
滋賀県	草津市立志津小学校	小 6	木元 りさ	ポジティブばあさん
滋賀県	高島市立安曇川中学校	中 1	板楠 あみ	パチン
滋賀県	高島市立安曇川中学校	中 1	梅村 煌心	戦争は怖い？
滋賀県	東近江市立永源寺中学校	中 2	赤松 虹空	兄から学んだこと
滋賀県	私立近江兄弟社中学校	中 2	中島 樺音	いただきます
滋賀県	私立近江兄弟社中学校	中 2	中野 滯	向き合うこと
滋賀県	彦根市立彦根中学校	中 3	西川 輝	「いのち」の作文コンクール
滋賀県	大津市立志賀中学校	中 3	渡邊 雄天	生きるということ
京都府	舞鶴市立中筋小学校	小 3	川角 星愛	もう一度会いたいよ
京都府	木津川市立城山台小学校	小 3	森本 琉奈	守ろう！海の生き物たちの大切な命
京都府	向日市立西ノ岡中学校	中 1	天目 千鶴	命への向き合い方
京都府	京都市立久世中学校	中 1	辻 結那	明日
京都府	亀岡市立亀岡中学校	中 2	植村 彩礼	伝えたい
京都府	京都市立二条中学校	中 2	草川 紗里	命とおにぎり
京都府	私立立命館宇治中学校	中 2	鈴木 春野	小さなリム
京都府	私立同志社中学校	中 2	中村 天希	命の賞味期限はいつまでだろうか
京都府	京都市立七条中学校	中 3	大島 悠暉	命
京都府	八幡市立男山東中学校	中 3	小土橋 穂珠	生きる理由
京都府	京都市立松原中学校	中 3	山田 明日香	今を生きる「いのち」
京都府	京都市立北野中学校	中 3	吉本 美那	たった一つの命 たった一度の人生
大阪府	東大阪市立英田北小学校	小 2	森田 蓮	人間もせみも同じいのち
大阪府	大阪市立勝山小学校	小 3	中山 潤奏	しぜんと人間のいのち
大阪府	大東市立泉小学校	小 4	野口 睦央	命を感じた畑
大阪府	私立追手門学院小学校	小 4	藤田 愛音	私の小さな親友
大阪府	大阪市立北田辺小学校	小 5	音野 アリシア 桜	命はえい画だ
大阪府	箕面市立中小学校	小 6	寸田 莉子	いのち
大阪府	東大阪市立意岐部小学校	小 6	藤塚 穂波	空を見つめる
大阪府	寝屋川市立楠根小学校	小 6	藤原 夢優	まだいきているいのち
大阪府	大阪市立住吉中学校	中 1	吉田 花紋	生きている。だからこそ。
大阪府	東大阪市立高井田中学校	中 2	中西 まりん	命には期限がある
大阪府	大阪市立文の里中学校	中 3	笹山 舞	一つのいのち
大阪府	大阪教育大学附属池田中学校	中 3	堤 理紗子	縁がつなぐ命
大阪府	八尾市立高美中学校	中 3	東條 圭剛	「いのち」の完成

府 県	学 校 名	学 年	氏 名	題 名
大阪府	堺市立長尾中学校	中 3	藤岡 花音	生死の決断
大阪府	枚方市立長尾中学校	中 3	古谷 果鈴	心
兵庫県	姫路市立荒川小学校	小 1	妹尾 采杷	ひまわりのやくそく
兵庫県	太子町立龍田小学校	小 2	井川 稜大	てんしになったおとうと
兵庫県	太子町立太田小学校	小 2	坂本 皓	いのちのたいせつき
兵庫県	私立甲南小学校	小 5	井野上 碧泉	向き合った母の命
兵庫県	加東市立滝野東小学校	小 5	竹原 琥珀	大切な命
兵庫県	加古川市立野口小学校	小 5	吉岡 若葉	初めてわかった命とはどういうものなのか
兵庫県	小野市立河合小学校	小 6	石本 迅	今わたしたちにできること
兵庫県	姫路市立香呂小学校	小 6	上月 さくら	限りあるいのち
兵庫県	姫路市立船場小学校	小 6	田路 桜子	今、私に出来ること
兵庫県	私立賢明女子学院中学校	中 1	上谷 青楽	「いのち」を考える
兵庫県	私立小林聖心女子学院中学校	中 1	岸添 莉子	命との向き合い方
兵庫県	私立小林聖心女子学院中学校	中 1	榎木 彩花	いのちの大切さ
兵庫県	私立関西学院中学部	中 1	長濱 花凜	私にとっての「いのち」
兵庫県	福崎町立福崎東中学校	中 1	名坂 心音	ホームレスについて
兵庫県	たつの市立揖保川中学校	中 2	沖 希美	気持ち次第
兵庫県	尼崎市立小園中学校	中 2	川邊 隆之介	コロナの中のいのち
兵庫県	尼崎市立小園中学校	中 2	松井 秀斗	生きること
兵庫県	私立須磨学園夙川中学校	中 2	木本 望心	二つの漢字が伝えたいこと
兵庫県	私立須磨学園夙川中学校	中 2	後藤 楓華	私が守りたいいのち
兵庫県	神戸市立有馬中学校	中 2	嶋崎 愛弓	私が感じた「いのち」
兵庫県	たつの市立新宮中学校	中 2	杉本 奈夕	ふつうって何？
兵庫県	私立滝川第二中学校	中 3	寺西 礼和	自分らしく生き抜くために
兵庫県	三木市立三木中学校	中 3	中山 美悠	私のこの目
奈良県	奈良市立東登美ヶ丘小学校	小 1	石本 新	いのちのバリア
奈良県	生駒市立緑ヶ丘中学校	中 1	亀井 香子	命の値
奈良県	奈良県立青翔中学校	中 1	中山 愛実	命の大切さ
奈良県	香芝市立香芝東中学校	中 3	米川 昊志	唯一の願い
和歌山県	私立智辯学園和歌山小学校	小 2	川西 結子	いのち
和歌山県	私立智辯学園和歌山小学校	小 3	宮本 旬	人間と動物
和歌山県	私立智辯学園和歌山小学校	小 4	佐藤 愛美	おばあちゃん入院
和歌山県	和歌山市立日進中学校	中 3	川村 美結	終わりのない「いのち」

クモジイ

私立智辯学園和歌山小学校 二年二組 延與 晟一良

ぼくの家のげんかんのイヌビワの木に、一ぴきの足長グモがすんでいました。いつも、はっぱのかげから、えものがわなにかかるのをじっとまっています。ぼくは、そのクモにクモジイと名前をつけました。クモジイは、門とうのあかりにとんできた虫をつかまえて食べます。クモジイの体はどんどん大きくなって、すもどんどん大きくなりました。

ある日の朝、げんかんから「きゃあ！」という声が聞こえました。お母さんが、「こんなところにすをはって！」と聞こっています。クモジイが、イヌビワの木から僕の家の台どころのあみ戸に大きなすをはったので、お母さんが引っかかりてしまいました。

つぎの日の朝、またお母さんの「きゃあ！」という声が聞こえました。クモジイがまた同じ場しよにすをはったので、またお母さんが引っかかりました。そのつぎの日の朝、ぼくはお母さんより先に外に出ました。クモジイは、また同じ場しよにすをはっていました。

ぼくは、お母さんに、「クモジイのすがあるから気をつけて！」と言いました。そ

したら、お母さんは、ほうきでクモジイのすをこわしてしまいました。ほうきの先にしがみついていたクモジイは、地面にふりおとされてしまいました。ぼくが「かわいそう。」と言うと、お母さんは、「クモは生めい力が強いから大じょうぶ。いのちがあるかぎり、生きようとするから。」と言いました。その日の夕方クモジイは新しいすをはって、えものがくるのをじっとまっていました。すをこわされてもこわされても、新しいすをはって、生きようとするクモジイはすごいと思いました。

つゆに入って、大雨がふって嵐が来ました。つぎの日、クモジイはいなくなっていました。すもなくなっていました。つぎの日も、そのつぎの日も、クモジイがすをはることはありませんでした。ぼくは、イヌビワの木を見ると、一生けんめい生きていたクモジイのことを思い出します。

つながる命

西宮市立東山台小学校 四年三組 合田 奈々子

「むかしのくらししらべ」で、お母さんが

「ひいおじいちゃんとひいおばあちゃん
のけっこん式の写真よ」

と言って見せてくれたのは、こわれた家、ひしゃげたパイプ、くずれた石がき、そして着物を着た男の人と女の人が写っている、茶色い写真でした。大きなケーキもきれいな花もかわいいぬいぐるみもありません。

「なにこれ」

想像していたものとは全然ちがいました。

「原爆が落ちたすぐあとだったからね」
それからお母さんは、何十年前も前、戦争をしていた日本に原爆が落ちたこと、ひいおばあちゃんは長崎の原爆落下中心地のすぐ近くで働いていたこと、本当にくさんの人が死んだ中で、なんとか助かったひいおばあちゃんが、ひいおじいちゃんとあの写真の場所だけっこん式をあげたことを話してくれました。

戦争や原爆のことはなんとなく知っていたけれど、こんなに私の身近なもの

だったなんて知りませんでした。もしこのけっこん式がなかったら……。少しこわくなりました。でも、原爆の落ちた長崎で、ひいおじいちゃんとひいおばあちゃんが必死に生きてきたこと、そこからおばあちゃんが産まれて、お母さんが産まれて、そして私が産まれて。当たり前だと思っていたことが、とても不思議なもののように思えてきました。

もう何年も前に、ひいおじいちゃんとひいおばあちゃんになるまで生きて死んだ二人に、私は心の中で「ありがとう」と言いました。

そして、ひいおばあちゃんたちがつなげてきたのと同じように、いつかどこかへつながっていくかもしれない私の命。ずっと遠い未来で、顔も知らないだれかに「ありがとう」と言ってもらえるかもしれない私の命を、大切にしていきたいと思いました。

天国ハウス計画

箕面市立中小学校 五年一組 金本 一柁

ある日、わたしとお母さんと妹の三人で生まれ変わったら何になりたいか話していた。

わたしは、

「鳥になって空を飛びたいな。」

と言った。妹は、

「かわいいねこになりたいな。」

と言った。お母さんは、少し考えて、

「この地球には生まれずに、ずっと天国で幸せにくらすのはどうかな？」

と言った。わたしは、それもいいなと

思った。なぜなら、天国では、病気になつて苦しんだり、大切な人を失って悲しむこともないはずだから。そこで、もし天国でくらすとしたら、どんな家で、どんなくらしをするのがいいか考えてみることにした。

次の日、妹と倉庫からダンボール箱をたくさんとり出してきた。昨日話していた天国ハウスを作るためだ。天国ハウスには部屋がいくつもある。温泉、プール、畑も付いている。まさにゆめのような家だ。家族四人の人形も作った。人形で遊んでいるとき、わたしは、ふと思った。だれが初めに天国へ行ってしまうのかと。年れいの順番

からすると、一番初めにお父さん、二番目にお母さん、その次にわたし、最後が妹。けれども、明日だれかとつぜん天国へ行ってしまうかもしれない。そう思うと悲しくなってきた。なみだをこぼさないように必死にこらえていると、

「この話、もうやめようよ。」

と妹が言った。きつと、妹も同じ気持ちだったのだろう。天国ハウス計画は楽しいけれど、少しこわくもある、不思議な話だった。

その日の夜、ベットの中で命について考えた。命ってなんだろう？わたしの体が死んだあと、ちゃんと天国に行けるかな？天国と地ごくってどこにあるのかな？

よく朝起きたら、お母さんはいつもどおり、あわただしく朝ごはんの用意をしながら、妹の音読を聞いていた。洗めん所からお父さんのひげそりの音が聞こえてくる。いつもと同じ朝の風景を見て何だかとてもほっとした。こうしていつもと同じ朝が来るのはきせきで、毎日、いっしょうけんめい生きようと思った。

二人ではじいたそろばん

私立滝川第二中学校 一年二組 空閑 桜佑

「あいつ、死んだよ。」

そろばん教室に入った僕に友達がそう言った。

「冗談やめろ。」

と僕は笑った。小学四年の冬のある日の事だった。僕は五歳の頃からそろばんを習っていて、四年生の時は父の転勤先の大分県でも厳しいそろばん教室に通っていた。それなりに上手だと自負していたのに、その教室の選手クラスに入ると選手のはじくスピードに全くついていけず、教室では底辺中の底辺。他の選手

からは、笑われたりバカにされたりで、そろばんが全く楽しくなくなってしまうていた。いつか見返してやる！そう思っただけ練習しても、どんなに努力しても、いつまでもたっても追いつくことができなかった。そんなゆううつな習い事をやめずに続けていたのは、一人の友達がいたからだ。た。彼の名前は○君。○君は僕と同じくらいの腕前で、笑顔がかわいい奴だった。○君と僕はペアで、いつも互いに採点をし合っって上手になろうと頑張っていた。

ある日、僕達二人に大きなチャンスが

やってきた。日本中の最強のそろばん選手が参加する合宿に、僕達二人も参加して良いと先生からの許可が出たのだ。ぼくは力を認めてもらえたようでうれしい反面、ついていけないという不安も大きかった。だけど○君がいたから一人じゃないんだと思えて勇気を出す事ができた。○君と二人で申し込みをし、新幹線と一緒に座ろうね、ご飯一緒に食べようねとわくわくしながら合宿の日を待っていた。そんな時にあの冗談を聞いたのだ。

「冗談やめろ。」

と言った僕に先生が

「本当だよ。○君は亡くなりました。」と悲しそうに告げた。僕の頭は真っ白になった。うそだ、先週一緒にそろばんをはじいたじゃないか！帰りにブランコに乗ったじゃないか！信じられなかった。だけど本当に○君はその日から教室に来ることが無かった。○君はインフルエンザで高熱が出て、亡くなってしまったと知った。

○君がいなまま合宿の日が来た。僕

はあまり行きたくなかった。だけど○君のお母さんが、

「○は合宿に行くのを楽しみにしていたんだよ。」

と言っているのを聞き、○君が行きたくても行けなかったのに、僕が逃げて参加しないのは○君への裏切りになると思いい、行く事にした。大阪のホテルを貸し切って日本一の選手が集まる合宿が始まった。朝の九時から夕方六時までそろばんをはじきまくる。毎回採点し、順位がはり出される。順位が悪いと、席がどんどん後ろに下がっていく。頑張っても頑張っても周りのレベルに追いつけない。苦しい時間が過ぎていった。合宿が後半戦になった頃不思議な事が起こった。疲れ切っていたはずの指がなぜか軽く速く動き出した。僕はその時、○君がそばにいるような気がしたのだ。

「桜佑がんばれ！あきらめるな！」

そう応援してくれているように感じた。それはまさに、二人ではじいたそろばんだった。そして合宿は終わった。

僕はその後、夢だった段位認定試験に合格した。まだまだ下手だけどこれからも一生懸命練習していきたい。今でもそろばんをはじく時、あの不思議な、○君と一緒にいるような感覚になることがある。人は亡くなっても、生きている僕らに力を与えてくれる事があるのだと僕は思う。

○君の分も僕は生きていく。この命を大切に、見ていてくれる○君に、胸を張れるように、僕は今日もそろばんをはじく。

表彰式について

1. 開催日時：2021年12月19日（日）14：00～15：30
2. 会場：毎日新聞オーバルホール（毎日新聞大阪本社ビル地下1階）
 - J R 大阪駅(桜橋口)から徒歩8分
 - J R 環状線福島駅から徒歩5分
 - 阪神梅田駅から徒歩8分
 - 地下鉄西梅田駅から徒歩8分
3. 内容：
 - ・主催者あいさつ
 - ・応募状況報告
 - ・表彰
 - いのちの作文大賞（4名） ※受賞者コメント
 - 優秀賞・選考委員長賞（5名）
 - 優秀賞（21名）
 - ・重松 清 最終選考委員長の講評
 - 【重松 清 最終選考委員長プロフィール】
 - 1963年生まれ、岡山県出身。早稲田大学教育学部卒。出版社勤務をへて著述業に
 - 2016年早稲田大学文化構想学部で任期付き教授に就任。
 - 直木賞はじめ受賞多数。
 - 「いのち」や「家族」をテーマにした作品が多く、教科書への採用や映画化・テレビドラマ化されている作品も多い。
 - 主な映画化作品：『ステップ』『疾走』『きみの友だち』『その日のまえに』
 - 主なテレビドラマ化作品：『とんび』『流星ワゴン』『ビタミンF』
 - 主な教科書採用作品：『カレーライス』『卒業ホームラン』『タオル』
4. 出席者：
 - ① 受賞者
 - 「いのちの作文大賞」、「優秀賞・選考委員長賞」、「優秀賞」受賞者ならびに保護者・学校関係者 計 約 100名
 - ② 最終選考委員
 - 委員長 重松 清 氏（作家）
 - 副委員長 菊池 省三 氏（教育実践研究者）
 - 委員 柏木 哲夫 氏（大阪大学名誉教授、淀川キリスト教病院名誉ホスピス長、当財団理事）
 - 委員 坂下 裕子 氏（こども遺族の会「小さないのち」代表、当財団理事）
 - 委員 丸川 征四郎 氏（吹田徳洲会病院顧問、近畿大学客員教授、当財団理事）
 - ③ J R 西日本あんしん社会財団
 - 理事長 来島 達夫 （西日本旅客鉄道株式会社 顧問）
 - 常務理事 梅谷 泰郎 （西日本旅客鉄道株式会社 常務執行役員）